
僕のがれ

まろん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕のがれ

【コード】

N2255Z

【作者名】

まおろん

【あらすじ】

ネット小説SNS・dNovelsにも投稿しています

僕は彼女にあこがれていた

彼女は僕が持つていないものをたくさん持つていた

ぼくには手がなかった

彼女にはあるのに

物を触つて、つかんで、投げて、

でも僕にそれがない

僕には足がなかった

彼女にはあるのに

歩いて、走つて、ジャンプして

でも僕にはそれがない

僕には鼻がなかった

彼女にはあるのに

臭いをかぐという行為は僕には理解できない

そして僕にはそれがない

僕は彼女への思いを抑えきれず、一度だけ彼女の前へ姿を現した

彼女は言った

「いやっ！化物！」

彼女の言葉の意味は分からなかったけど、その時彼女の顔はひどく
ゆがんでいた

僕が好きな彼女はそんな顔をしない

ずっと笑顔でいてほしかった

彼女の笑顔が続く方法を考えた

そうだ

僕がいなくなればいい

僕が彼女の前へ現れなければ

きっと彼女はずっと笑顔でいてくれる

僕はもう何年も彼女に会っていない

彼女の笑顔も忘れてしまいそうだ

僕はどうしてここにいるのだろう

僕はだれのために

僕は

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2255z/>

僕のがれ

2011年12月8日00時48分発行